

令和4年度（2022年度）行政評価シート【個表】

令和 4 年 6 月 7 日

評価対象事業		評価者	道路課長 吉本 敏明	
都整-20	道路整備計画等運営事務	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務	主管課	道路課
		<input type="checkbox"/> 法定受託事務	関連課	
総合計画上の位置付け	分野	道路整備	施策の方針	道路・橋りょうの整備・維持管理

1 事業の目的

対象	市民等
意図	道路網の整備を図ることにより、都市環境の改善に寄与するため。
効果	交通の円滑化、安全の確保等、交通環境の向上及び都市景観等の生活環境の向上を図る。

2 令和3年度(2021年度)に実施した事業の概要

・神奈川県都市計画街路事業促進協議会に加入し、その活動により都市計画道路の整備の促進を図った。また、無電柱化を推進する市区町村長の会に加入し、政府・民間等との連携・協力を図り、より一層の推進を図った。

3 事業を構成する事務事業(最小事業)実績

枝番号	事務事業	実施した主な事業 (主な経費等)	指標(単位)	令和3年度		令和4年度	達成度
				指標(実績値/目標値)		指標(目標値)	
				事業費(決算/当初)(千円)		予算額(千円)	
01	道路整備計画等運営事務	各協議会等負担金	—	- / -	28 / 48	- / 78	-
02				/	/	/	
03				/	/	/	
04				/	/	/	
05				/	/	/	
06				/	/	/	
07				/	/	/	
08				/	/	/	
09				/	/	/	
10				/	/	/	
		財源内訳	国県支出金	/	/	/	
			地方債	/	/	/	
			その他特定財源	/	/	/	
			一般財源	28 /	48	78	
			<b>事業費の合計(千円)</b>	28 /	48	78	
		<b>人件費(千円)</b>		759	769		

4 この事業に関わる職員数(毎年度4月1日時点)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
正規職員等	0.1	0.1	0.1			
会計年度任用職員	0.0	0.0	0.0			

## 5 評価結果

### (1) 最小事業評価

枝番号	事務事業	指標分析の推移、目標未達の理由	上位施策にどう寄与したか、構成する事業としての妥当性	事業実施上の課題、改善点
01	道路整備計画等運営事務	本事業は、加盟している神奈川県都市計画街路事業促進協議会及び無電柱化を推進する市区町村長の会の運営に係る活動のため、直接的な指標の設定が馴染まないため設定しないこととする。	協議会等の活動を通じ、街路事業や無電柱化事業の促進を図ることで、道路の快適性を確保していく。	都市計画道路の整備や無電柱化を推進することは財政負担が多く、沿道地権者の理解や協力が必須であるとともに、理解を得るには多くの時間を要する。また、その実施にあたっては、人員の増員が必要となるなどの課題がある。
02				
03				
04				
05				
06				
07				
08				
09				
10				

### (2) 視点別評価

効率性	事業費の削減余地はないか	1 事業費の削減余地はない
	事業の外部化(民営化・業務委託等)はできないか	3 外部化ができる事業はない
	関連・類似する事業の統合はできないか	3 統合できる事業はない
妥当性	各事業の実施に対する市民ニーズはあるか	1 市民ニーズは変わらずにある
	民間によるサービスで代替できる事業はないか	3 民間によるサービスで代替できる事業はない
有効性	事業の上位施策に向けた貢献度はどうか	3 上位施策の貢献度を計ることはなじまない
公平性	受益者負担は公正・公平か	△.負担未導入 △-3 受益者が特定できないため、受益者負担を求めることができない
協働	市民等と協働して事業を展開しているか	△.協働未実施 △-2 市民等と協働して実施する事業はない
		協働実施済の場合のパートナー

### (3) 総合評価 ※最小事業評価を踏まえて、今年度以降の取組方針等を記載する

【今後の方針】	<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 改善・変更	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 休止・廃止
<p>神奈川県都市計画街路事業促進協議会の負担金の算出根拠は、人口と本市に投入している県の事業費を基準としており妥当と考えている。また、無電柱化を推進する市区町村長の会の負担金は定額であるため、予算規模は現状維持とする。</p>					

**【参考】**

**◎事業実施に係る主な指標**

指標(単位)							単位	
指標設定理由	年次	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	
	目標値							
	実績値							
	達成率							

指標(単位)							単位	
指標設定理由	年次	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	
	目標値							
	実績値							
	達成率							

**◎他市比較・ベンチマーク(県内外自治体など他自治体や民間団体との比較値)**

比較事項							
団体名	鎌倉市						
他市実績							

当該事業実施に伴う 他市比較に関する考え方	
--------------------------	--